

毎月第3日曜日は、「家庭の日」です。家族でいっしょに過ごして楽しい団らんを！



鷺山青少年育成  
市民会議だより  
第8号

市民会議の活動  
について  
会長 桑原 重雄

鷺山地域で誕生した子ども達が社会にでるまでの間0歳児〜概ね35歳までの青少年の健全育成のため、地域の関係団体の協力のもと支援する活動です。

鷺山の活動の特色に、鷺山の子育てサークル「さぎっ子くらぶ」を市民会議の「子育て支援部会」としてさらに、同じ子どもを育成する立場として「子ども会育成会」と、より連携を図った活動を図るため「子ども育成部会」として、位置づけをしたことが挙げられます。(二部会については、鷺山独自の部会です。)

今までの0歳児〜1歳児までに加え、さらに3歳までの未就園児の「親子ふれあいの場」を継続して支援していける様に、また、子ども会育成会とも、より連携が図れるようにしました。

具体的活動は、六部会で、対応しています。

市民会議全体  
として

今、親として考えなければならぬ重要課題をテーマとした「ミニ集會」を開催、鷺山小学校の協力のもと、「ふるさと・ふれあい活動」の開催があります。

中学生の鷺山夏祭り大会への参加は、地域の多くの方々とふれあう貴重な体験学習の場所となっております。そして、岐阜市、第1ブロックの行事、少年の主張大会の支援、(大会を支援する中で、中学生がしっかりと自分の生き方や社会を見つめていることを知り、驚きと共に頼もしさを実感させられる事業でもあります。)

さらに健全育成研修会や家庭の日推進大会への参加、地域の補導活動等を実施しています。各部会の活動内容は、担当部会からの報告をご一読ください。



家庭部会  
部長 松原美代子

前鷺山小学校校長で、現在、大野町立大野中学校校長の奥田悟先生を講師にお迎えし

「いのちがややくとき」  
「しなやかにたくましく」  
というテーマで、心温まるお話と歌を聞かせてくださいました。

当日は、100名を超える皆さんが鷺山公民館に足を運んでくださいました。奥田先生は、昨年度の人権講話の際にも講師としてお話を頂きましたが、毎回お話を



頂く度に、私たちに子ども達を信じることの大切さ、子ども達の個性を伸ばし、引き出すことの大切さを実感させられました。奥田先生が関わってきた生徒の中には、それぞれ色々なものを抱え込んでいる子ども達がいきました。その子ども達と過ごされた奥田先生の実体験には、私たちに本当に大切なことは何なのか?を気づかせてくれるヒントがあふれていました。この奥田校長先生のお話に、参加された方達はとても感動されていきました。

お子さんの参加も多く、校長先生との再会に喜んでみえました。

親子ふれあい教室

家庭部会では、年4回の親子ふれあい教室を開催し鷺山校区の0歳児のお子様を持つお母様の交流の場を提供しています。

鷺山子ども館にて、鷺山保育所の保育士の先生による親子のスキンシップやレクリエーションを2回、そぶえ歯科医院の祖父江先生による乳幼児の歯のお手入れ指導を1回、最終回では未就園児の子育てサークル「さぎっ子くらぶ」と合同でクリスマス会を行いました。



乳幼児の歯のお手入れ指導  
さぎっ子くらぶ  
親子のスキンシップ  
クリスマス会

毎回30組近くの親子参加があり、皆さんが楽しく交流出来る会を催す事が出来ました。

# 少年育成部会

部会長

中村 絵美

子どもフェスティバルに  
取り組んで

秋晴れの中、平成28年11月5日(土)に鷺山地区子どもフェスティバルが鷺山小学校で開催されました。鷺山地区子ども会育成会をはじめ鷺山青少年育成市民会議、鷺山小学校PTA、鷺山老人クラブ連合会、シニアリーダークラブ員や青山中学校生徒達のボランティア等、多くの皆様の協力で運営されました。

私達は、**大縄跳びを担当**し、低学年と高学年に分かれ多くの方が参加されました。皆で協力をしなければ跳び続ける事が出来ないの息を合わせながら掛け声をし、頑張ろうとする姿が見られました。皆で跳べた時の喜びの笑顔や跳べなくて何度も挑戦し跳べた時の笑顔をみる事が出来る事が出来て大変さを忘れてしまいうくらい嬉しくなりました。



# 子ども育成部会

部会長

正田 深雪

鷺山地区子ども育成部会

鷺山地区子ども会育成会は、平成27年度より青少年育成市民会議の一員として「子ども育成部会」となり2年目となる平成28年度は青少年育成市民会議と共に本格的に再始動しました。

主な行事である「**鷺山夏祭り大会**」の**露店出店**では例年の出店スペースを増設し、インリーダー研修の一環となるインリーダー生の販売体験を初めて行いました。各單位子ども会長と共に出店を無事に終えることができた。インリーダー生の分かりやすい商品説明がセールスポイントとなつて露店はとても盛況でした。

11月の「**鷺山地区子どもフェスティバル**」では、インリーダー生の日頃の活動からリーダーシップを発揮する場となり、各担当コーナーを盛り上げてくれました。



た。大縄跳び、ペタンク、餅つきでは地域の参加協力団体の方々とふれあうことができて、楽しませていただきました。同日開催となった「**鷺山校区文化祭**」には鷺山夏祭り大会の大型灯籠、中行灯に貼った子どもたちの絵と絵手紙クラブの6作品を展示、紹介させていただきました。

「**ふるさとふれあい活動**」では、今年度より子ども会育成会役員は協力員として6年生のすいとん作り、5年生の高齢者体験や各役員の児童クラスに参加しました。この体験から得たことは、多様な視点から振り返ることができました。今後の活動に活かしていきたいです。

子ども会育成会は、今後も連携強化を図るため、よ



り一層、頑張つてまいります。各関係団体の皆様より多くのご尽力をいただき、共に子どもたちの健全育成に努めていきます。

## ふるさとふれあい活動 & 子どもフェスティバルの様子



毎月11日は、イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーンの日です。

11日にイオンでお買い物の際は、黄色いレシートを「鷺山まちづくり協議会のBOX」に投函をお願いします。

## 青年育成部会

部会長 岩佐 雅信  
青年バレーボール大会

青年育成部会では、青年が、バレーボールを通じて仲間づくりと体力づくりに努めるとともに、青年が、団体の結成や加入へと発展することを目的としています。

今年、第43回平成28年11月6日(日)午前9時〜午後4時に、岐陽体育館にて『青年バレーボール大会』を行いました。

体力づくりに努めると共に第一ブロックからは鷺山1チームが参加して、合計10チームで試合を行いました。Aコート、Bコートに



分かれて熱戦を繰り広げ、鷺山青年団がBコートで三試合行い、その結果、Bコートで二位となりました。三位決定戦では、平成27年度にも優勝決定戦で当たり惜しくも敗戦した西郷チームとあたりました。結果は今回も敗戦となり、四位に終わりました。しかし、次につながる一戦だったと思います。まず来年に期待したいと思えました。



## 実践発表会

推進員 中島 隆

鷺山青少年市民会議の推進員となって9か月、その間、青少年推進員とは、「市長から委嘱を受けて、

岐阜市の青少年対策に協力していく立場にある者」ということで会議に出席したり、中学生の主張大会に参加したり、チラシ配りのお手伝いをしたりしました。推進員の会議で、他地区の市民会議の実践発表を聞く機会がありました。その中の第一ブロック健全育成研修会で行われた「常盤地区の実践発表」において、常盤地区では、○学校と地域の「夢づくり・ふれあい」事業 ○夏祭り支援 等を行なっているとのことで、その1つ1つはどの地区でも行われているようなことでした。発表の中で各部会の連携のほかに

- ・自治会との連携
- ・学校、PTA、社会福祉協議会との連携
- ・民生委員との連携
- ・消防団、水防団との連携
- ・老人会との連携
- ・中学生の参加 等と、どの事業にも

・他団体との連携  
・いかにして地域住民の取り込みをしているか  
との内容の発表がありました。

実践発表後、7つのグループに分かれて討議が行われ、私の4グループでは、常盤地区のメンバーに対して「いかにして他団体との

連携をうまくやっているのか、どうやって地域住民を取り込んだのか」に質問が集中しました。グループ別での討議内容の発表でも、他のグループでもやはり常盤のメンバーの方に「他団体との連携」「住民の取り込み」に関して多くの質問があったとの発表があり、他のグループでも関心が高かったことが分かる。同時に、市民会議の活動には他団体との連携や地域住民の協力が必要であることをあらためて認識した会議でした。

## 社会環境部会

部会長 安田 一義

### 社会環境部会の取り組み

社会環境部会は、鷺山の子ども達が『安心』と『安全』な環境のもとで健やかな日常生活や学校生活を送ることが出来るために、昨年7月には地域の社会環境調査を実施し、青少年にとって危険や好ましくないと思われる場所・道路・たまり場等を指摘し、市及び各種団体へ改善への協力を依頼しました。また、私も7名の部会員は市の教育委員会より少年補導員の委嘱

を受け、月1〜2回地域内の公園・店舗等の夜間パトロールを実施しました。幸い、平成28年度の青少年の非行事案は所轄警察の統計では大幅な減少数値が予想されており、これは地域全体の取り組みの成果だと思われたい。ただ、下校時における小学生等への「声かけ事業」は増加傾向にあり、今後は部会員としましては、今後は部員としてパトロールを実施し不審者等への監視に努めていきたいと考えています。

青少年育成市民会議のローガンには『地域の子は地域で守り育てる』『大人が変われれば子供も変わる』があります。私も部会員一人一人がこのことに強い思いを抱いて、これからの地道に活動を続けていきたいと思います。皆様のご協力をお願いすると共に、ご意見や情報をお聞かせ下さいますようお願い致します。



# 子育て支援部会



**迎え長 尾藤 ひとみ**

子育て支援部会は、未就園児対象のサークル「さぎっ子くらぶ」を月1回開催しています。0歳児から3歳児という年齢層のため、その年齢に応じた内容のことをすることはできませんが、鷺山保育所の先生や日光児童センターの先生に来て頂いたり、ボランティアスタッフが準備しました簡単な作業をしたりしています。その中でお友達ができそれぞれに遊んでいます。

「さぎっ子くらぶ」は主に鷺山子ども館で活動を行っています。なお、平成28年度から学校休業日以外の毎週木曜日の午前中が、鷺山子ども館が開館され、自由に使えるようになりました。また、鷺山まちづくり協議会の支援により、平成28年度JAぎふ地域活動支援基金「みのつ太基金」を受けけることができました。鷺山子ども館に様々なおもちゃを置くことができますようになりました。またスマホからも情報が得やすくなるように準備中です。

来年度に向けて鷺山子ども館が子育て・孫育て・妊婦さんといろいろの方が来てくださって「交流の場」となれるように相談していきたいと思っております。

## みんなあつまれ！ 子育てサークル さぎっ子くらぶ

**6月**はJAぎふ 鷺山支店と一緒に さつまいもの苗植え

**4月**は最初の さぎっ子くらぶ 小さな鯉のぼり

**5月**は 3B体操で 体を動かすぞ!

**7月**は親子で楽しく 体を動かして パランスポールに挑戦

**7月**前には みんなで大きな七夕飾りづくり

**9月**は 老人クラブ連合会の 皆さんと交流会

**10月**は みんな大好き アンパンマン体操

**12月**は みんな楽しみの クリスマス会

**3月**には 県産材の積み木で いっぱい遊んだぞ!

**2月**は 色紙とペンを使って ひな飾りづくりに挑戦

**1月**は親子ふれあい 教室参加者も合流! みんなで体を動かして

鷺山の資源分別回収は、毎月第3火曜日です。ゴミ減量のため、資源分別回収に御協力ください。



雑がみの回収に力を入れていきます。是非、様々な紙を「雑がみ」として回収し資源化を進めよう！



第57号 発行  
岐阜市社会福祉協議会  
鷺山支部  
Tel 231-0040

### ふれあいいきいきサロン

平成28年度第2回『ふれあいいきいきサロン』が、各地区公民館で、岐阜市社会福祉協議会鷺山支部の主催で社協コーディネーターや北部ふれあい保健センター・岐阜市地域包括支援センター・北部の担当者の方及び各種団体(ボランティア)の協力を得まして行われました。

### 古川地区 78名 2月15日(水) 於 若水町公民館

社協コーディネーターの石井さんからは『1月はいく月2月は逃げる月3月は去る月 時はあつという間に過ぎる。今日という日は人生の中で1日だけ！有意義に過ごしましょう。』をテーマに講話をして頂きました。また、その後手話を交えて『ふるさと』を合唱しました。

等に多く参加する人ほど認知症の発症率が低下すること、を踏まえ、様々な地域の行事に参加(社会性の向上)することの重要性を説明して頂きました。

また、実際に鷺山であった特殊詐欺の事例を紹介して頂き、特殊詐欺にあわなすために必要な注意を喚起して頂きました。

消費生活センターのゴンザレス森本さんには、手品で皆さんを騙しますが、悪質商法等に騙されないようにして下さい。と落ちを付けてもらい、皆さん笑いながら注意を喚起していただきました。また方が一のクーリングオフの仕方を教えてくださいました。サロン最後の、お花見弁当と手作りの昔懐かしいスイートン汁による楽しい食事が行なわれました。



### 鷺山地区 70名 2月17日(金) 於 鷺山自治公民館

社協コーディネーターの石井さんからは、手話を交えて指を動かして、頭をフル活用しながら、参加者みんなが『ふるさと』を合唱しました。

岐阜市包括支援センター・北部の西村さんからは、閉じこもりによる運動機能、消化機能、心肺機能、行動意欲の低下についてお話しいただき『これから暖かくなる季節！積極的に外に出て皆さんと交流を持ってください。』とお話しいただきました。



北部ふれあい保健センターの保健師の栗田さんからは『寒さを乗り切ろう！冬の健康管理』と題して、特に栄養バランスの良い食事(主食・主菜・副菜の1日の摂り方等)についてお話しいただきました。

消費生活センターのゴンザレス森本さんには、様々な道具を駆使した手品を披露して頂きました。

消費生活センターのゴンザレス森本さんには、様々な道具を駆使した手品を披露して頂きました。



した。手品では参加者を騙しますが、悪質商法等に騙されないように！と気の利いた台詞と共に、特殊詐欺にあわなすための注意を喚起していただきました。

サロンの最後には、恒例のビンゴゲームで素敵な景品とお弁当をお持ち帰りいただきました。



### 清洲地区 62名 2月18日(土) 於 清洲町公民館

古川地区、鷺山地区同様、社協コーディネーターの石井さん、北部ふれあい保健センターの保健師の栗田さんをお招きし、手話での合唱や寒さを乗り切るための栄養バランスを考えた食生活についてお話を頂きました。

岐阜市包括支援センター・北部の早川さんからは、色々な詐欺のお話を頂きました。



話の後、軽い体操を行ってリラクセスしました。

岐阜市老人クラブ連合会鷺山支部の清水会長からは現在取り組んでいる老人クラブの行事の紹介、楽しい旅行のお話など活動の紹介を頂きました。

是非皆さんも老人クラブに加入して様々な活動をしてみませんか！



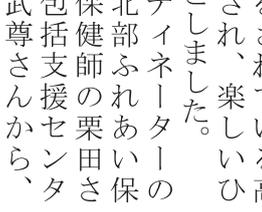
### 緑ヶ丘地区 68名 2月19日(日) 於 緑ヶ丘地区公民館

最後に楽しいお弁当と吸い物をいただき、ビンゴゲームで素敵な景品を持ち帰りました。

その他にも、今回はカラオケを楽しみました。ポリドルの歌手の平木 春江さんと共に、みんなで楽しく歌い楽しみました。

緑ヶ丘地区のサロンでは『お一人暮らしの高齢者に憩いの場を！』をテーマに一人暮らしをされている高齢者が参加され、楽しいひとときを過ごしました。

社協コーディネーターの石井さん、北部ふれあい保健センター保健師の栗田さん、岐阜市包括支援センター・北部の露武尊さんから、



平成29年度鷺山夏祭り大会は、**8月13日(日)**午後4時～9時30分開催!



手話を使った合唱、寒い冬の時期に気をつける食生活のお話、鷺山夏祭り大会や鷺山校区文化祭で実施したアンケート結果について皆さんにお話頂きました。



ふれあいいきいきサロンではおなじみの茂益亭 蝶代師匠による小断! 笑い交えながら高齢者に迫りくる特殊詐欺の危険性とその対処の方法を喚起してもらいました。



サロンの最後にお花見弁当とお吸い物をいただき、ビンゴゲームで全員の方が素敵な景品をお持ち帰りしました。

正水地区 104名  
2月26日(日)  
正水公民館

社協コーディネーターの石井さん、北部ふれあい保健センター保健師の栗田さん、岐阜市地域包括支援センター北部の露武尊さんからのお話をいただきました。



特別に、露武尊さんにお話をいただき「食事を美味しく」をテーマに話をしました。



今回初めて、プロジェクトを使用し「YOYO」の皆さんに、なぞなぞクイズで参加者の皆さんを楽しませてくれました。

トリは正水地区恒例の女性落語家「茂益亭 蝶代」師匠による落語「ふぐ鍋」の一席で、食を安全に・美味しく食べるコツを面白おかしく話していただきました。

きました。今回の昼食は「ちらし寿司」とお味噌汁を用意していただきました。春らしく綺麗でおいしかったと大評判でした。最後に恒例のビンゴ大会で終了しました。



鷺山小学校にて、今年度3回目となる男の料理教室が開催されました。



平成28年12月10日(土)に鷺山小学校にて、今年度3回目となる男の料理教室が開催されました。

どこの地区も「ふれあいいきいきサロン」を企画・運営により、楽しく・ふれあいで、一度参加をされていますか。

まずはじめに、参加者の前でそば粉の水回し、延し、包丁さばきを披露頂きました。あんな風にはできなかったらいいなあと思いつつ、参加者がそば打ちに挑戦です。

中にもそば粉に少し水を少しづつ入れながら、指先を使って練っていきま



また、カラムをはじめ様々なゲームを楽しみながら頭の体操、体の体操になるようなレクリエーションを取り組んで楽しいひとときを過ごしていただきます。



お問い合わせ先  
会長 清水 隆まで  
電話番号 058-1231-4381

鷺山老人クラブ若水会  
毎月第3日曜日に  
ミニサロン  
開催しています!

鷺山老人クラブ若水会  
毎月第3日曜日に  
ミニサロン  
開催しています!

また、カラムをはじめ様々なゲームを楽しみながら頭の体操、体の体操になるようなレクリエーションを取り組んで楽しいひとときを過ごしていただきます。

ご協力誠にありがとうございました。

鷺山本通りの交通規制は午後4時～午後10時迄です。御理解、御協力を宜しく願いたします。

支え合いマップづくり  
から見えてくる  
地域の現状

平成27年度に引き続き、平成28年度も、各地区にて「支え合いマップづくり」に取り組みました。

平成27年度の支え合いマップづくりで作成された地図を基に、独居老人や要介護者等の最新の情報を確認していききました。特に今回は「避難行動要支援者の情報」を地図に落とし込み、関係する自治会長や民生委員・福祉委員で情報を共有していききました。

また、岐阜市包括支援センター北部の露武尊さんにも来ていただき、鷺山夏祭り大会や鷺山校区文化祭の時に実施された介護に関する意識アンケートの結果について、説明していただき自分達の老後をどのように考えているのか、回答者の意識について紹介をいただきました。

杜協コーディネーターの石井さんからは、鷺山をはじめ、他地区の概況についても紹介いただきました。様々な情報や事例を踏まえて、今回は特に「避難行動要支援者」を意識し、地図に留意事項を落とし込んでいききました。また、情報をお互いに共有し、見守り活

動、有事のお声掛け等の必要性を確認しました。



因みに、避難行動要支援者とは、高齢者や障害者、乳児等の防災施策において特に配慮を要する方(要配慮者)のうち、災害発生時の避難等に特に支援を要する方をいいます。

「おしゃべり」が御馳走です  
「月見町カフェ」へようこそ

月見町自治会では、平成25年から「月見町カフェ」を隔月に開催しています。文字通りコーヒーの香りが漂う中で、地域の住民が気軽に集まって会話を楽しむ会です。始めたきっかけは、毎年行っていた正木川沿いの広

場での「花見の宴」がソメイヨシノの倒木の危険性のため伐採されて中止に至ったからです。これに代わる企画を月見町の福祉委員と自治会役員で協議し、手間はかけず住民間のコミュニケーションを図ることができるとの提案を受けて開始したものです。会場は町内住民の近くにある「緑ヶ丘地区公民館」です。カフェで提供する飲み物は、ホットコーヒーかお茶、どら焼きがつかます。参加者からいただくのはワゴンコイン100円です。ホットコーヒーは本格ドリッップです。腕に自信のあるヤング世代の女性が淹れてくださいます。

参加者の若手が準備、サービス提供に回りますが、嬉々として行ってくれます。代がコミュニティのサポート側に回れることを意識して行っています。

またカフェには毎回、岐阜市地域包括支援センター北部のケアマネジャーも参加していただきますので介護、生活支援等の相談にも気軽ののつてくださいます。関心のある方は是非一度のぞいてください。



JAぎふ 鷺山支店  
の協力で  
さつまいもの  
収穫体験!

平成28年10月29日(土)にJAぎふ鷺山支店東側の畑で子育てサークル「さぎっ子くらぶ」のさつまいも掘りが行われ、14組の親子を含む約50名が参加しました。

この日も掘り作業の準備、さつまいもを掘りやすいうちに、少しだけ土を柔らかくする作業も行いました。

6月4日に植えた苗も、JAぎふ鷺山支店の皆さんの管理のおかげで、立派に成長してこの日の収穫を迎えることができました。



いも掘りの説明はJAぎふ鷺山支店の土田さんからして頂きました。その説明は単純明快!ただ、その説明は9月の日照不足のため順調に育ったとはいえないという説明でしたが、子どもたちは芋ほりを楽しみにしていました。

ただ前日の雨で、かなり畑の土がぬかるんでいて、芋を掘っても泥がいつぱい付いていて重かったし、足が取られなくて抜けなくなったり、転んだり、悪戦苦闘でした。でもそんな姿もいい思い出です。中には、記念写真を撮影する子ども達もいました。

子ども達も大・中・小の大きさに分けて参加者を持ち帰ってもらいました。さつまいものお世話をしてくださったJAぎふ鷺山支店の皆さん、本当にお世話になりました。



歳末助け合い募金では 562,899円の募金が寄せられました。

おにぎり  
蒸しパンに挑戦  
味わう教室  
「キッズトントン教室」  
開催

平成28年11月10日(木)に正木公民館にて、岐阜市食生活改善推進協議会鷺山地区や青少年育成市民会議家庭部会の皆さんの協力を頂きながら、「味わう教室」「キッズトントン教室」を開催いたしました。



当日は、6組12名の参加となりました。

まずはじめに「野菜を食べよう」をテーマに最初に野菜当てクイズを行いました。人参・ねぎ・ほうれん草・里芋・大根の根の部分や葉の部分を見て、何の野菜か知ってもらいました。

また、枝についた柿・みかん・ゆずも見えて触って、

香りを試しました。クイズ終了後、しっかりと手を洗って、ニンジン入り蒸しパンとほうれん草入り蒸しパン作り挑戦です。ホットケーキミックスに具材を入れ、一生懸命まぜまぜしました。ポウルを押さえて泡立て器で混ぜ、カップに入れて蒸すだけでした。

蒸すだけです。蒸している間に人参ごはんのおにぎり作りです。ラップで包んでぎゅっと握ってアップマンの包みで包んで出来上がり！お母さんの分も作った子もいましたね。みんなが出来上がったところで「いただきます」ちやんと座っていただきます。自分で作って、自分で食べるってやっぱりおいしいですね。お手伝いさせると大変なこともあると思います。親でやってみませんか！



鷺山子ども館に  
ワンタクロイスカ  
クリスマス会を開催  
やっぴきたー！  
クリスマス会を開催

平成28年12月13日(火)に鷺山子ども館にて、クリスマス会が開催されました。

当日は、0歳〜3歳児の親子50組が参加してくれました。当日は雨にもかかわらず、大勢の子ども達が集まってきました。

まずはじめに、いつもお世話になってる3B体操の高橋先生と広田先生にベルを使った体操をはじめ体をいっぴい動かして楽しんでいきました。

ベルで作ったトネルを民生委員の皆さんが扮するサンタク



ローズが、待ち構えていました。そこを子ども達も、どんどん通り抜けていきました。ベルを上へお母さんが引く張るそりも楽しめました。

お母さん達がベルを持って作ったトネルでは、親子で長いトネルをくぐって遊んでいきました。

クリスマス会に参加した子ども達も楽しんでもくれたことには驚きです。

また、お母さん達も交流を通して新たな繋がりが出来たのではないのでしょうか！

平成28年度最後の子育てサークル『さぎっ子くらぶ』が平成29年3月16日(木)に鷺山子ども館にて開催され



ました。4月から幼稚園や保育所に通い始める子もいますし、来年度も引きつらぶに子供も来てる子もいます。区切りとしてメッセーजीカード作りをしました。ぬりえ式だったので1人で好きな色を塗ったり、シールを貼ったりする子もいれば、お母さんと一緒に作ったりと年齢に合わせて作っていました。家族で1年間の成長を振り返って話ができるといいですね！

みのつ太基金の支援を受けて購入して頂いた紙芝居もみんな静かに聞いてくれましたね。色々なお話があるのでまた読んでいきますね。

あともう一つとても素敵な「まあるい木のつみき」も披露することができました。岐阜県で育った13種類の木を使ったつみきで、様々な形・大きさ・色でできていて、角が無くまたあるく安心してつみきです。



家の周りに燃えやすいものが放置されていませんか？  
暖房器具のそばに燃えやすいものが置いてありませんか？  
ガスコンロをつけたままその場を離れたりしていませんか？  
寝たばこ・たばこのポイ捨ては火事のもとです。絶対にやめましょう！